

土地分譲案内新聞折り込みチラシの掲載広告を募集

苦小牧市沼ノ端鉄北地区の土地分譲案内新聞折り込みチラシに広告の掲載を希望する企業などを募集します

募集広告枠 ● 広告枠11枠(カラー印刷) ● サイズ 縦25cm×横14.5cm

金額 21万円

印刷枚数 約9万6千枚

配布媒体 北海道新聞、苦小牧民報、千歳民報

配布時期 平成23年3月中旬

募集期間 11月1日(月)～30日(火)

詳細 都市建設部総務課 (32)6570

都市再生整備計画事後評価 原案の公表と意見募集

平成19年に都市再生整備計画(沼ノ端・ウトナイ地区)を策定し、道の駅建設などの事業を進めてきました。この計画の事後評価作業のために事後評価原案を公表し、市民の皆さんからの意見を募集します

募集期間 11月1日(月)～30日(火)

事後評価原案の閲覧 空港政策課(市役所8階)またはホームページで <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/airpolicy>

空港政策課(検索)

意見の提出方法・詳細 意見(様式自由)、住所、氏名、電話番号を記入し、直接または郵送(必着)、ファクス、Eメールで 〒053-8722 旭町4丁目5番6号 空港政策課 (32)6083 (32)3808

〒053-8722 旭町4丁目5番6号 空港政策課 (32)6083 (32)3808

✉ kkkoss@city.tomakomai.hokkaido.jp

まちかどミーティング

～市長と意見交換しませんか～
市長が皆さんの暮らす地域へ出て意見交換を行います。ぜひご参加ください

とき 11月8日(月) 18時30分～20時30分
地区名 錦町、本町
会場 アイビー・プラザ
町内会・自治会名 一区・二区町内会、王子中部ふたば会、本町・幸町・高砂町・大町寿町内会
詳細 市民自治推進課 (32)6152
未定になっていた元中野・旭町地区は開催しないことになりました

道の駅ウトナイ湖 開館時間の変更

11月から左記のように開館時間が変わります

開館時間
● 11月～2月 9時～17時
● 3月～10月 9時～19時

詳細 空港政策課 (32)6083

第18回市議会定例会

詳細 議会事務局 (32)6785



市長選後初の定例会で岩倉市長が「市政に臨む基本方針」を説明

一般・特別・企業会計総額で15億2千210万1千円の補正予算を可決

第18回市議会定例会は9月3日(金)から9月16日(木)まで開かれ、議案26件、報告12件、要望意見書7件などの審議が行われました。

「市政に臨む基本方針」で財政健全化、行政改革など30の施策を説明した市長に対し、6党派6人の議員により代表質問が行われ、行政改革プラン、財政健全化計画、ごみの減量化と有料化、まちなか再生総合プロジェクト、新千歳空港24時間運用、産業振興基本条例、企業・プロジェクト誘致、小中学校の統廃合などについて論議されました。

また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、出資法人等に対する出資等の計画の取扱いに関する要綱、ISO14001認証登録の返上、苦小牧地域職業訓練センター、水道ビジョン実施計画、米軍再編に伴う米軍機訓練移転や自動車運送事業の経営のあり方などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

報告

公営住宅建設事業終了に伴う継続費の精算、平成21年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率、自動車運送事業経営健全化計画の実施状況と市有自動車物損事故2件(救急自動車の事故1件を含む)による損害賠償額の決定の専決処分が報告されました。

さらに市立総合病院での低酸素脳症に係る損害賠償請求事件の裁判上の和解による損害賠償額の決定、共同住宅の水道蛇口が開いた状態で水道止水栓を開けたことにより、床に水が流れ家具や天井を

議案

損傷した物損事故の損害賠償額の決定の専決処分の報告が承認されました。またこれらの賠償金を増額する平成22年度一般会計補正予算、病院事業会計補正予算と水道事業会計補正予算の専決処分の報告も承認されました。

このほか、厚生委員会に付託された陳情1件の審査結果の報告が行われました

議案

(苦小牧市教育委員会委員の任命)

任期満了に伴う苦小牧市教育委員会委員の任命について、新たに上原毅氏を任

行政改革ってなに？

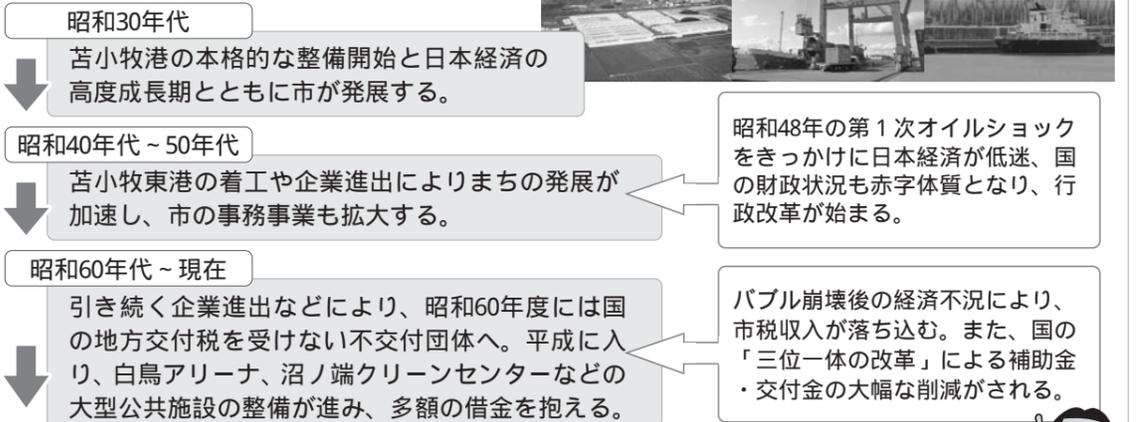
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で行革(検索) 詳細 行政改革推進室 (32)6169

現在、市では行政改革に取り組んでいます。行政改革とは「市役所を改革する」ことですが、どのような改革をするのでしょうか？行政改革についてシリーズでお知らせします。

第2回 苦小牧市の行政改革(Part1)

●なぜ行政改革が必要になったの？

必要になった理由



財政状況が悪化

苦小牧市では、平成以降の急激な社会情勢の変化の中、財政の立て直しを急ぐ必要が生じ、市の組織や事務事業を早急に変える行政改革が必要になりました。

次回は行政改革の取り組みが本格化した平成9年度以降の取り組みについてお知らせします。